

<<ワシントン報告>> 米国の新開発援助機関、DFC の活動

ホワイト和子*

要旨

- I. 一帯一路に対抗する米国の開発機関の設立
- II. DFC のプログラム
 - 1. DFC 設立の目的
 - 2. DFC の活動
 - 3. DFC が主導するブルー・ドット・ネットワーク計画
- III. DFC の最近の活動とコロナ禍での急務
 - 1. DFC 理事会承認プロジェクト
 - 2. コロナ禍での特別な活動
 - 3. DFC-DPA 融資プログラムの内容
 - 4. リショアリングのための国防省との協業
 - 5. 早くも浮上した問題
 - 6. DFC の新たな活動に対する反対
- IV. 11 月の大統領選挙と議会選挙の影響

おわりに

添付：DFC 承認案件リスト

【要旨】

中国の一帯一路の経済圏構想の下、様々な大型インフラが世界各地で建設されていく中、米国ではそれに対抗する外交政策が打ち出され、それを支援する開発機関、米国開発金融公社（DFC：U.S. Development Finance Corporation）が設立された。本年 2020 年初めから活動を開始した DFC であるが、コロナ禍でトランプ政権は DFC に特別な使命を課し、米国内での医療関連機器や医薬品、個人防護用具、化学品、IT 関連原材料や部品などを製造する企業への融資、また中国からのリショアリング（生産・製造業の回帰）案件への融資を可能とした。超党派的な支持によって設立された DFC であるが、本来の使命とは異なるコロナ禍の特別業務を疑問視する民主党議員は少なくない。11 月の大統領選挙、議会選挙の結果によっては、DFC の活動が影響を受ける可能性も大きい。

*ラテンアメリカ・カリブ研究所 シニアフェロー（在ワシントン DC）。お茶の水女子大学、同大学院人文科学研究科卒業。米国首都ワシントンのシンクタンク、ウィルソンセンターにて研究助手を経て、日本商社ワシントン事務所にて 2020 年 3 月 31 日まで 25 年余、ラテンアメリカ・カリブ地域のみならず世界情勢、特に米国の政治経済動向をモニター、情報発信。その間、国際プロジェクト・コーディネーションのディレクターとして、ラテンアメリカでのインフラ、化学プラント、鉱山開発などのプロジェクトに、世界銀行グループ、米州開発銀行グループなどの投融資機能、政治リスク軽減ツール、および CSR・ESG グラントを紹介し、サステイナブルな案件組成を促進。

I. 一帯一路に対抗する米国の開発機関の設立

DFC は、2018 年 10 月に超党派支持により立法化された BUILD Act (Better Utilization of Investments Leading to Development Act of 2018) に基づいて設立された米国の開発援助機関である。民間企業の海外投融資に対する保険、保証業務を行ってきた海外投資公社 (OPIC : Overseas Private Investment Corporation) と米国国際開発庁 (USAID : U. S. Agency for International Development) 傘下の開発信用機関 (DCA : Development Credit Authority) の機能を集約して新設された。DFC では、OPIC のエクスポージャーの上限を倍増させ、600 億ドルまで投融資が可能となった。トランプ大統領は保健福祉省長官の顧問であったアダム・ボーラー (Adam Bohler) を DFC の最高経営責任者 (CEO) に指名、同氏は上院の承認を経て初代長官となった。昨年 12 月に 2020 年度予算が立法化され、2020 年 1 月 2 日、DFC は漸く活動を開始した。

II. DFC のプログラム

1. DFC 設立の目的

DFC の活動は、トランプ政権による「自由で開かれたインド太平洋戦略」やアメリカ・クレッセ (América Crece) と呼ばれる米州成長戦略、アフリカ繁栄構想 (Prosper Africa) などに基づき、アジア・太平洋やラテンアメリカ、アフリカにおけるインフラ、エネルギー、資源案件に取り組む体制を構築し、民間セクターの海外への投融資を拡大する目的がある。これは、これらの地域で投融資を拡大し、影響力を強めている中国の「一帯一路」構想を強く意識したものであり、DFC 設立に関する米議会への報告書では、DFC の役割は、従来の OPIC の活動のように民間企業からの要請による案件組成も継続しつつ、米国の特定の外交政策を優先的な開発課題として位置付ける政策主導型であることを明言している。DFC の投融資枠は拡大したが、アフリカのみで 600 億ドルの投融資を計画している中国の一帯一路構想の規模には及ばない。DFC はそのため、日本を含む同盟国や戦略的パートナーと連携して開発課題に取り組む体制を整えている。国際協力銀行 (JBIC) を始めとする日本の政府系開発機関やオーストラリア政府に加え、EU、カナダ、UAE の開発金融機関とも MOU を締結している。

2. DFC の活動

前述の通り、DFC の主たる活動は途上国が直面する課題、エネルギー、医療、重要なインフラ、テクノロジー分野への民間投融資の拡大を促すことであるが、開発援助機関として、零細、小規模企業や、女性起業家を支援し、雇用を創出する目的がある。同時に、権威主義国家や米国の戦略的競争相手国の政府が支援する案件に対して代替案を提示する機能も担う。米国の安全保障、外交政策上の理由があれば、貧困国、低所得国、紛争後の脆弱国のみならず、中所得国の案件も支援する。これまでの OPIC の方針と異なる点は、前述の投融資上限の引き上げに加え、1 年毎の議会からの権限移譲ではなく、7 年間の権限であること、出資機能が加わったこと、投融資対象の条件にも一部変更が加えられた。これまで OPIC では米企業

が出資比率の 25%以上保有していることが条件であったが、DFC では、米企業の出資や米金融機関の融資・融資保証などの関与がなくとも支援が可能となった。ただ、米企業や金融機関の参加案件が望ましいという記載はある。さらに、OPIC では支援ができなかった原子力発電関連案件への融資・融資保証も可能となった。DFC のプログラムは下記の通り。

- **直接融資、融資保証**（現地通貨建て含む）：DFC の直接融資は 5 億ドルを上限に、案件総コストの 80%まで、融資期間は最長 20 年間。融資保証は総コストの 80%、上限 5 億ドル
- **出資**：OPIC にはなかった新たなプログラム。出資金の不足分を補うためのマイノリティー出資（上限 30%、5 千万ドル）。DFC のエクスポージャーの 35%まで可能
- **政治リスク保険**：5 億ドルを上限に、外貨送金と兌換遅延・停止、戦争・内乱・テロ、契約不履行、国営化・収容リスクに対する保証を提供。再保険有り
- **投資ファンドへの出資**
- **技術協力**：民間セクター案件の開発、民間資金誘導のためのフィジビリティ・スタディー支援や技術協力（無償）

3. DFC が主導するブルー・ドット・ネットワーク計画

DFC は、2019 年 11 月 4 日、タイのバンコクでの太平洋ビジネスフォーラムで発表されたブルー・ドット・ネットワーク計画を主導する。米日豪の 3 カ国政府が協調するブルー・ドット・ネットワークは、市場主導型で透明性があり、財政的に持続可能なインフラ開発投資プロジェクトを促進するために、統治・環境基準・透明性の評価、認定を促進する計画である。本計画は正に中国政府の一帶一路構想の下で推進された数多くのインフラ・プロジェクトへの挑戦でもある。これらのプロジェクトの中には、当該国の債務持続性を顧みず、ガバナンス、不透明な調達方法によってインフラが建設され、質・経済性ともに劣るプロジェクトとなっているケースも少なくなく、結果的に多くの国が債務過多に陥り、当該国の主権国が脅かされるという現状がある。DFC 以外では、米国輸出入銀行（米輸銀：U.S. Export-Import Bank）とミレニアム挑戦公社（MCC）がこの計画を実施する。オーストラリア政府、JBIC もこのネットワークに参加している。

III. DFC の最近の活動とコロナ禍での急務

1. DFC 理事会承認プロジェクトと、期待されるラテンアメリカでの活動

DFC は活動開始後、本年 3 月の理事会にて、初めて 5 件（総額 8 億 8,100 万ドル）を承認した。さらに 6 月の理事会では投融資案件 14 件と無償の技術支援案件 2 件、総額約 10 億ドルが承認された。これには DFC として初めての出資案件 7 件（総額 1 億 6,500 万ドル）が含まれる。理事会の承認を必要としない案件を含め、DFC 業務開始から本年 6 月 4 日までの承認案件は本レポート末添付の「DFC 承認案件」の表の通りである。これまでに承認された案件は、医療システムの強化、食糧安全保障の確保など

開発インパクトの大きい案件を支援するものであり、女性、零細企業、資金へのアクセスが難しい層への支援を拡大する案件も含む。開発インパクトに焦点を当て、案件の約 6 割は貧困国（後発開発途上国、低所得国）と低中所得国の案件であると発表されている。承認件数では、インドが全体の 3 分の 1 を占めるが、金額では、ラテンアメリカが最大の受益地域であり、総額 23 億ドルの内、43%を占める。

ホワイトハウスの国家安全保障会議は、8 月中旬に「西半球戦略的枠組み」（Western Hemisphere Strategic Framework）を発表した。これは、トランプ政権のラテンアメリカへのエンゲージメントを 5 本の柱で示したものであり、①米国の安全保障、②地域の経済発展、③民主主義と法秩序の確保、④外国（中国）の影響への対抗、⑤同盟国やパートナーとの関係強化の方針が示されている。ベネズエラ、キューバの独裁政権への挑戦と、中米からの不法移民問題を意識した内容に加え、対中国の色彩が濃い内容となっている。DFC はこの中で、第 4 の柱である中国の影響に対抗するツールとして大きな期待を担っている。

2. コロナ禍での特別な活動

他の開発援助機関と同様に、DFC もコロナウイルス感染拡大（COVID-19）に早急に対応するために、様々なプログラムを設けている。例えば「医療と繁栄のイニシアティブ（Health and Prosperity Initiative）」は、途上国における医療機器、医薬品などの配給を拡大するサプライチェーン（供給網）のレジリエンス（復元力）強化や、医療システムの能力増強を支援するために、20 億ドルの特別枠を設定するものである。また、コロナ禍で業績不振にあえいでいる既存の顧客（OPIC）の短期資金流動性を早急に確保するために 40 億ドルのファシリティー（Rapid Response Liquidity Facility）を設定し、理事会承認なしで、DFC のボーラー長官が支援を決定できる体制を整えた。これらの特別措置に加え、トランプ大統領は「国防生産法」（DPA : Defense Protection Act）に基づき、5 月に大統領令（13922 号）を発動、DFC の融資対象を COVID-19 に対応する国内案件に拡大することを許可した。これは DFC-DPA Loan Program と呼ばれ、COVID-19 への国家の対応と景気回復、国内のサプライチェーンのレジリエンスの構築、継続、保護、拡大、回復に資する案件を対象とする。これは 2022 年 3 月 27 日までの 2 年間の特別措置である。

3. DFC-DPA 融資プログラムの内容

DFC-DPA 融資対象は、産業資源、重要なテクノロジー関連機器・部品、安全保障に必要な原材料の生産・製造や供給するための案件であり、同融資なしで、米国の産業が必要な数量、テクノロジー、原材料をタイムリーに供給することが困難になるとみなされる案件である。同時にコスト効果がよく、現実的であること、融資返済が可能でなければならない。対象産業の幅は広く、ヘルスケア、医薬品、食糧安全保障、テクノロジー、製造業に及ぶ。表 1 は DFC-DPA 融資の内容である。

表 1 : DFC-DPA 融資[†]

融資規模	ケースバイケースであるが、案件総コストの 80%以下。1 千万～5 億ドル超
融資の利用目的	① 買収、開発、建設、所有・操業・機器、② 運転資金、③ 関連コスト
融資組成	コーポレート・ファイナンスないし、プロジェクトファイナンス
金利・融資期間	金利は「DFC 融資の満期と同等に残存期間のある米国の未払い債務の現在の平均利回り」を考慮しながら、財務長官が案件毎に決定。融資期間は案件によるが、最長 25 年間
担保	案件リスクに見合う担保パッケージ（出資の質入れ、資産の先取特権、保証、信用状、債務返済準備金勘定、生命保険契約およびその他の担保など）
費用	記載なし（通常の DFC 融資と同等の費用が適用されるであろう）
申請	DFC-DPA Loan Program Application Form を記入、提出し、DFC-DPA 融資適用の資格審査を受ける（申請者は、申請の前後で DFC の融資の関心表明 Letter of Interest を求めることができる。）
審査プロセス	環境、財務、法務面の案件精査の実施。申請者の費用で、外部コンサルタントを起用することもある。案件が DFC 融資の適正が認められれば、DFC の CEO が承認。この際、契約要項に基づくコミットメント・レターに署名。承認後、融資合意書の交渉と署名

4. リショアリングのための国防省との協業

6 月 22 日には、国防省と DFC は共同でサプライチェーンのリショアリング（国内回帰）案件に対し、1 億ドルを運用することで合意し、両機関は初めて安全保障上の共同ミッションに入った。これには 3 月に立法化された「コロナウイルス支援・救済・経済安全保障」（Coronavirus Aid, Relief, and Economic Security, CARES Act）法の 23 億ドルに上るのコロナ対策費の一部が充てられる。ボーラー長官は、重要なサプライチェーンのリショアリングを促す計画に対して、この 1 億ドルによって何十億もの民間資金が動員されることになると述べている。DFC には既に多くの問い合わせ申請があり、個人用防護具、ジェネリック医薬品、医薬品原材料のメーカーなどとリショアリング計画が協議されている。同時に、このプログラムにはリショアリングであれば、米企業に限定しないという特徴がある。

[†] 出所： <https://www.dfc.gov/sites/default/files/media/documents/DFC-DPALoanProgramGuide.pdf>

5. 早くも浮上した問題

期間限定とは言え、海外開発援助を目的とする DFC が国内の特定産業を支援することの問題点が表面化している。下記の 2 案件の行方が注目される。

- 1) **台湾の半導体チップ工場のアリゾナ州への生産拠点建設案件**：Apple, Qualcomm 等の大手のテクノロジー企業に半導体チップを供給する台湾積体回路製造（TSMC）には、半導体工場を中国からアリゾナ州に移転する計画があり、DFC のリショアリング融資の検討が始まっている。総工費 120 億ドルのプラント建設は、7 月には DFC と Letter of Understanding が署名されると 6 月末の段階で報道されていたが、現状は不明。同案件に対して、アリゾナ州政府も税優遇策などの支援を提供する意向である。
- 2) **Kodak への 7 億 6,500 万ドルの融資計画発表**：7 月 28 日、写真用フィルムメーカー、化学品企業の Kodak は、新型コロナウイルス向けの医薬品に利用される原材料の製造開発、生産に関して、DFC から 7 億 6,500 万ドルの融資を受ける Letter of Interest に署名したことを発表した。その後、同社の株価が急騰し、一時は 2000%を超えた。しかし、この発表前のインサイダー取引の疑惑が浮上し、民主党のベテラン上院議員、エリザベス・ウォーレン（Elizabeth Warren：マサチューセッツ州）を始めとする民主党議員は米証券取引委員会に事実関係の調査を依頼した。8 月 7 日には、DFC は「Kodak の不正行為疑惑は深刻な懸念であり、疑惑が晴れるまで融資を見合わせる」と発表した。インサイダー取引の疑惑は勿論であるが、米国企業の国内での事業に対して、海外開発援助機関である DFC が融資を行うことへの批判は議会に留まらない。

6. DFC の新たな活動に対する反対

民主党議員、大学やシンクタンクの開発専門家を中心に、本来海外の経済開発援助機関である DFC に、米国の医薬品の開発・生産や備蓄のための融資、また海外からのリショアリングの融資を行う権限を委譲することは、DFC 設立の精神に反し、本来の目的の活動を阻害することになりかねないという声は大きい。下院歳出委員会委員長のニタ・ローウェイ（Nita Lowey：ニューヨーク州）は、前述の TSMC の半導体工場建設への DFC 融資に関し、議会の独立調査機関である政府責任機関（GAO：Government Accountability Office）にその正当性の調査を依頼している。これに対し、ポーラー長官は、今回のリショアリングや COVID-19 関連の緊急対策は、2 年間の期限付きであり、DFC 本来の海外経済開発援助のミッションが影響を受けることはないと言明し、リショアリング案件専従の人員を増強し、途上国案件は国内向け事業から独立した形で加速させると明言している。現時点では、全職員数約 450 人の内、16 人の少人数のチームが担当していると述べている。

IV. 大統領選挙と議会選挙の影響

超党派的的支持を得て設立され、漸く活動を開始した DFC であるが、トランプ大統領が COVID-19 対策として DFC に関連企業への国内向け融資の任務を課したことにより、その支持が崩れかかっている。新たに加えられた DFC の役割に関しては、未だ調査段階ではあるが、大統領選挙の結果によっては、状況が変わる可能性もある。DFC の国内向け緊急対応策（DFC-DPA Loan）は大統領令によるものであり、民主党大統領候補のジョー・バイデン（Joe Biden）が大統領となれば変更はあり得る。

バイデン候補の外交政策アドバイザーで、オバマ政権下で国務次官を務めたブリンケン（Antony Blinken）は「開発援助を外交政策の中心に戻すつもりである。中心となるのは、外交と開発援助である」と述べている。そのためには「諸外国と共に、効果的に機能する開発援助を再活性させる」のがバイデンの方針とのこと。オバマ政権は、人道援助、開発援助は気候変動に負の影響を及ぼさないように「climate-proofed」という大統領令を発動したが、バイデン候補はさらに突っ込んで、米国の開発援助は気候変動に関してポジティブでなければならない（climate-positive）という方針を明示している。バイデン・チームは、「気候変動対策計画」[†]の中で、一帯一路構想で化石燃料による火力発電を支援しないよう中国に要請し、各国の開発機関が最貧国で代替が不可能な場合を除いて石炭火力案件への融資を中止することを、G20 を通じて呼びかけ、その代替案を支援するように働きかけるなど、外国の輸出信用機関を含む開発機関の取り組みに言及している。また同計画には、原子力発電に関しては、小型モジュール原子炉への支援が含まれる。

バイデン候補は、DFC と米輸銀に対して環境保全へのより厳しい条件を課することのみならず、昨今の人種問題に鑑み、米国の開発機関が黒人を含むマイノリティーの所有、経営する企業に、より多くの機会を提供することを目指している。

DFC では、マイノリティーの中でも、女性、女性の起業家、経営者に対する特別プログラムは既に設置されており、活発に利用されている。トランプ大統領の娘、イヴァンカ・トランプ大統領補佐官は、途上国の女性の権利向上、就職、教育、法的保護の機会改善、起業支援、ビジネス促進を支援してきた。同補佐官は「女性による世界の発展と繁栄計画」（Women's Global Development and Prosperity Initiative : W-GDP）により、2025 年までに 5,000 万人の途上国の女性によるビジネスを支援する目標を掲げているが、それによって世界銀行グループ内に日本を含む 14 カ国政府の支援による「女性起業家資金イニシアティブ」（Women's Entrepreneurs Finance Initiative）が設立された。また、W-GDP の下、DFC は「2X 女性のイニシアティブ」（2X Women's Initiative）に前向きに取り組んでおり、地域に特化した 2X Africa や 2X Americas を立ち上げた。イヴァンカ色が強く、「イヴァンカ基金」などと揶揄されることもあるが、途上国の女性起業家、女性によるビジネスの支援、そのための教育や機会の提供は、民主党政権でも継続されるであろう。

[†] <https://joebiden.com/climate-plan/#>

超党派的な支持により発足した DFC であるが、前述の国内の特定産業向けの融資に関する大統領令によって、議会での足並みが乱れている。毎年議会から再授權の必要があった前身の OPIC に比して、DFC は BUILD Act によって 7 年間権限を与えられている。従って、米輸銀のように、再授權法が成立せず、何年も営業縮小を余儀なくされたような事態は回避できる。しかし、その営業費、年間の投融資上限、活動方針などは、毎年の歳出法案による議会の承認が必要である。11 月の選挙の結果、上院、下院が再度ねじれの状態になれば、また民主党が両院を制覇すれば、DFC の歳出法案（12 の歳出法案の中の一つである「国務省、海外援助関連歳出法案」）の承認が難航する懸念もある。さらに、DFC の理事会は、政権内の 5 人（DFC 長官、国務長官、USAID 長官、財務長官、商務長官）と、民間から選ばれる 4 人の計 9 人からなる。大統領がこれらの理事を指名し、上院が承認しなければならない。現在大統領が指名している民間の 3 人は、かつて OPIC や米輸銀の理事であった経歴があり、上院の承認は得やすいと思われるものの、もう 1 人は空席であり、予断を許さない。

おわりに

中国の一帯一路構想への挑戦として設立された DFC は、対中国政策の一環として、本質的には民主、共和党が支持する政府機関である。これまでも USAID、米輸銀、OPIC などの二国間援助機関は外交政策のツールの役割を果たしてきたが、DFC の活動方針は、米国の特定の外交政策を優先的な開発課題として位置付ける政策主導型であり、対中国というシナリオでは両党の方向性は一致している。たとえバイデン候補が大統領となっても、外交アドバイザーは「開発援助を外交政策の中心に戻すつもりである」と述べており、DFC による開発援助が政治のツールとして利用されるケースは増えるであろう。

コロナウイルス感染拡大と経済活動が著しく鈍化する中、国家主義的傾向がより強くなり、途上国向けの開発援助機関である DFC が本来の業務とは異なる国内向け産業や企業支援の役割を担うことになった。途上国の経済発展や生活向上に資するより、特定産業や特定企業が多大な恩恵に浴する機会が増えることになろう。これは DFC に与えられた権限を超えるようにも思える。しかも、理事会の承認を必要とせず、長官が融資を決定できる仕組みには疑問を抱かざるを得ない。コロナ禍で経済的に大きな打撃を受けている途上国に対する DFC の支援はタイムリーである。しかし、コロナ禍であればこそ海外援助を拡大しようとする方針は、国内政治、特に選挙戦では得点とならないのであろう。

添付：DFC 承認案件

2020 年 8 月 31 日現在

Host Country	Project Name	Description	Amount & Instrument	Country Income
AFRICA REGIONAL	AfricInvest IV	AfricInvest Fund IV will support businesses in highly developmental sectors such as healthcare, financial products, consumer goods and services, healthcare, distribution and retail, and logistical service across Cote d'Ivoire, Kenya, Nigeria, Egypt, and other African countries.	\$40,000,000 Equity	Low and Lower-middle
AFRICA REGIONAL	SPE AIF I, LP	The fund will invest in businesses in key industries across North and Sub-Saharan Africa. The fund will focus on businesses expanding access to healthcare and education, strengthening supply chains, and streamlining logistics.	\$25,000,000 Equity	Low and lower-middle
AFRICA REGIONAL	Iungo Capital	The loan will help Iungo capital make debt and equity investments in SMEs across East Africa.	\$4,000,000 Loan	Low and Lower-middle
AFRICA REGIONAL	SCALE-MSME-Gradian Health Systems, Inc.	The loan guarantee will support the distribution, installation, training and servicing of medical devices for low-resource health clinics in Africa. Gradian will provide the machines to low-resource hospitals and clinics in Benin, Kenya, Nigeria, Rwanda, Sierra Leone, Tanzania, Togo, Uganda, and Zambia.	\$1,350,000 Loan Guarantee	Low and Lower-middle
Kenya	GIFF-INCL-One Acre Fund	An up to \$7 million guaranty to One Acre Fund will support the procurement and provision of agricultural inputs on credit to smallholder farmers—most of whom women—across Kenya.	\$7,000,000 Guarantee	Lower-middle
Kenya	Blue Bonds for Marine Conservation - Kenya	This political risk insurance will support “blue bonds” that bolster the coastal economy in Kenya. The project will establish long-term sources of funding for critical marine conservation activities in coordination with The Nature Conservancy.	\$250,000,000 Political Risk Insurance	Lower-middle
Nigeria	WBC - Sterling Bank Plc.	The loan guaranty to World Business Capital will expand lending through Sterling Bank to SMEs in Nigeria.	\$14,625,000 Loan Guarantee	lower-middle
LATIN AMERICA REGIONAL	Alta Growth Capital, Mexico Fund III, L.P.	The investment in Alta Growth Capital Mexico Fund III will support medium-sized businesses in Latin America, with a focus on Mexico. The fund aims to create quality employment opportunities in communities where most working-age adults are employed by the	\$20,000,000 Equity	Upper-middle

		informal sector without stable wages and benefits.		
LATIN AMERICA REGIONAL	Bayport Mexico and Colombia Facility	The loan to the bank will enable Bayport to expand lending to civil service employees and pensioners in Mexico and Colombia, where these individuals are typically unable to access financial services due to income constraints, limited credit history, and other challenges. The loans will help borrowers secure services such as healthcare, education, and housing.	\$200,000,000 Loan	Upper-middle
Ecuador	Banco Pichincha DPR	The loan will help Banco Pichincha obtain otherwise unavailable long-term financing needed to expand lending to women-owned and -led micro, small, and medium enterprises in Ecuador. The project will address a major barrier to credit facing Ecuadorian women, who have been disproportionately impacted by the economic challenges of COVID-19.	\$150,000,000 Loan	Upper-middle
Ecuador	Banco Guayaquil S.A.	The loan to Banco Guayaquil will extend financing to Ecuador's SMEs, which represent roughly 40 percent of businesses in the country. At least 50 percent of loan proceeds will go to women borrowers.	\$92,000,000 Loan	Upper-middle
Guatemala	Industrial DPR Funding Ltd.	The loan will enable Banco Industrial to expand lending to Guatemala's small and medium enterprises (SMEs), which face a roughly \$14 billion credit gap that limits their ability to expand, increase revenues, and create jobs. The project will dedicate at least 30 percent of loan proceeds to women and place a special focus on reaching rural borrowers in the most vulnerable communities in Guatemala.	\$200,000,000 Loan	Upper-middle
St. Lucia	Blue Bonds for Marine Conservation - Saint Lucia	This political risk insurance will support "blue bonds" that bolster the coastal economy in Saint Lucia. The project will establish long-term sources of funding for critical marine conservation activities in coordination with The Nature Conservancy.	\$100,000,000 Political Risk Insurance	Upper-middle
Mexico	Infraestructura Energetica Nova SAB de CV (IEnova)	DFC's investment with IEnova—led by a female CEO and CFO—is the largest energy investment under the 2X Women's Initiative. The \$241 million in long-term debt financing will support a portfolio of assets that were developed by IEnova. This loan will support IEnova's development and construction of four solar power plants.	\$241,000,000 Loan	Upper-middle

ASIA REGIONAL	Asia Partners I LP	The investment will support Asia Partners I LP, a fund which will invest in businesses introducing innovative technology platforms in Indonesia, Vietnam, the Philippines, and Malaysia. These investments will help reduce costs for SMEs, facilitate trade, and foster innovation.	\$30,000,000	Lower-middle
Southeast Asia Regional	Trans Pacific Networks Cayman Co	The loan to Nevada-based Trans Pacific Networks (TPN) will support the world's longest telecommunications cable. It will directly connect Singapore, Indonesia, and the U.S. and have the capability to serve several markets in Southeast Asia and the Pacific. The 5G-enabling digital infrastructure will improve the availability of secure international bandwidth capacity to the Indo-Pacific.	\$190,000,000 Loan	Regional
India	Caspian Impact Investments II	This loan will finance the expansion of Caspian's portfolio of on-lending transactions with borrowers located in India and specifically targeting microfinance institutions, small enterprise lenders, as well as high-growth, small and medium enterprises in the following impact sectors: microfinance, SME finance, affordable housing, affordable healthcare, sustainable agribusiness and education.	\$20,000,000 Loan	Lower-middle
India	Milk Mantra Dairy Private Limited	Up to \$371,000 in technical assistance will support Milk Mantra, which sources milk from more than 60,000 smallholder farmers—many of whom are women—to produce and sell dairy products in eastern India. The technical assistance is intended to enhance the impact of an approved DFC loan to the project by sharing the costs of services including farmer training, cattle health services, and a digital financial services program designed to empower women farmers.	\$371,000 Technical Assistance Grant	Lower-middle
India	Freshtohome	The equity investment will help Freshtohome deliver high-quality, affordable fish, meat, and produce to homes across India. In addition to strengthening food security, the project will support more than 1,500 farmers and fishermen throughout the country, where 70 percent of rural households depend primarily on agriculture for their livelihood.	\$20,000,000 Equity	Lower-middle
India	South Asia Growth Fund II, L.P.	An up to \$30 million investment in South Asia Growth Fund II will support businesses in the energy, water, and food sectors across India. The fund aims to promote sustainable access	\$30,000,000 Equity	Lower-middle

		to and the efficient use of these resources, which remain scarce in many regions of India.		
India	Milk Mantra Dairy Private Limited	The loan will help Milk Mantra, a dairy company committed to sourcing from smallholder farmers, expand its operations in eastern India.	\$10,000,000 Loan	Lower-middle
India	Northern Arc Capital Limited	The loan will help Northern Arc Capital extend loans to businesses that expand access to water, sanitation, and food or advance women's economic empowerment in India.	\$50,000,000 Loan	Lower-middle
India	SCALE-MSME-Stellapps Technologies Private Limited	The loan guaranty to Stellapps Technologies will advance innovative solutions that streamline the dairy value chain in India.	\$2,699,730 Loan Guarantee	Lower-middle
India	RENEW2- ReNew Sun Bright Private Limited	The loan will help ReNew Power develop, construct, and operate a 300-megawatt solar power plant in Rajasthan, India.	\$142,000,000 Loan	Lower-middle
India	Sitara Solar Energy Private Limited	The loan will enable Sitara Solar Energy Private Ltd. to build and operate a 100-megawatt solar power plant in Rajasthan, India.	\$50,000,000 Loan	Lower-middle
India	WBC - Avanse Financial Services Limited	The loan guaranty to World Business Capital will support the expansion of Avanse Financial Services' student loan program in India.	\$14,625,000 Loan Guarantee	Lower-middle
India	Paryapt Solar Energy Private Limited	The loan will enable Paryapt Solar Energy Private Ltd. to build and operate a 50-megawatt solar power plant in Gujarat, India.	\$27,300,000 Loan	Lower-middle
Mongolia	Goyol Cashmere, LLC	The loan will help Goyol Cashmere, a woman-founded company that primarily employs women, expand operations in Mongolia.	\$5,000,000 Loan	Lower-middle
Cambodia	i-Finance Leasing Plc.	The loan to i-Finance Leasing will extend financial services to underbanked populations in Cambodia.	\$5,000,000 Loan	Lower-middle
Jordan	The Moon Land	A \$41 million loan to The Moon Land will support the operation of a community retail center that will create quality jobs in Zarqa City, Jordan.	\$41,000,000	Upper-middle
WORLDWIDE	Prodigy Finance Limited 2020	The loan will enable Prodigy Finance to provide loans to students pursuing advanced education across the world. Nearly 80 percent of the beneficiaries are expected to be from low- and lower middle-income countries and at least 30 percent will be women.	\$200,000,000 Loan	Low and Lower-middle
WORLDWIDE	Root Capital	The loan guaranty to Root Capital will facilitate loans to agricultural cooperatives and smallholder farmers around the world, supporting the COVID-19 response in 9 LICs, 10 LMICs, and 2 UMICs.	\$35,000,000 Loan	Low and lower-middle

WORLDWIDE	Water Equity - Global Access Fund	A \$100 million loan to WaterEquity's Global Access Fund will finance household-level access to clean water and sanitation across Africa, the Indo-Pacific, and Latin America. This project advances the 2X Women's Initiative to economically empower women, who are disproportionately impacted by poor access to water and sanitation in the developing world.	\$100,000,000	Low and lower-middle
-----------	-----------------------------------	---	---------------	----------------------

出所 : "DFC Approved Project Jan. 1 to June 4 2020" を基に筆者編集 https://pages.devex.com/rs/685-KBL-765/images/DFC%20Approved%20Projects_January%201%20to%20June%204%202020.xlsx